

2024年8月21日

各 位

オンコセラピー・サイエンス株式会社  
代表取締役社長 嶋田 順一  
(コード番号 4564 東証グロース)  
(問い合わせ先) 管理本部統括取締役 朴 在賢  
電話番号 044 - 201 - 6429

当社連結子会社における、学校法人昭和大学および Advanced Genomics APAC Co., Ltd.との  
脳腫瘍遺伝子検査に関する共同研究契約締結のお知らせ

この度、当社連結子会社である株式会社 Cancer Precision Medicine (以下「CPM 社」)は、学  
校法人昭和大学(所在地 東京都品川区、理事長 小口勝司)および Advanced Genomics APAC  
Co., Ltd. (以下「Advanced Genomics APAC 社」、所在地 台湾、Managing Director Andy Chang)  
と、脳腫瘍遺伝子検査の確立を目指した共同研究契約を締結いたしましたのでお知らせいたし  
ます。

脳腫瘍、特に悪性脳腫瘍は、治療効果が得られにくく予後の悪い疾患として知られていま  
す。近年、脳腫瘍の分野においてゲノム解析が急速に進み、予後や治療の反応性の予測因子と  
なる遺伝子変異の発見や、その遺伝子変異を標的とした治療薬の開発が進んでいます。遺伝子  
変異の情報は、脳腫瘍における診断基準の一部として採用されており、遺伝子検査は今後の日  
常診療において必要不可欠になると考えられています。

本研究では、脳腫瘍で生じる遺伝子変異を患者さんごとに次世代シーケンスにより網羅的に  
解析し、解析により得られた情報と、既に確立されている検査等による情報とを対比検討する  
ことで、個々の患者さんの診断や治療に還元できる脳腫瘍の遺伝子検査の確立を目指しており  
ます。本研究において、CPM 社は、Advanced Genomics APAC 社より提供される次世代シーケ  
ンス解析試薬および解析ツールを使用し、脳腫瘍で生じる遺伝子変異の網羅的解析を担当しま  
す。

詳細は、下記昭和大学リリースをご覧ください。

<https://www.u-presscenter.jp/article/post-54097.html>

(上記リンクでアクセスできない場合は直接 URL を入力してください)

共同研究課題名 次世代ゲノムシーケンス解析を用いた脳腫瘍治療の開発  
研究責任者 昭和大学 脳機能解析・デジタル医学研究所 所長 佐藤洋輔

なお、本件による 2025 年 3 月期当社業績への影響は軽微であります。

#### 株式会社 Cancer Precision Medicine の概要

- (1)名 称 株式会社 Cancer Precision Medicine
- (2)所 在 地 神奈川県川崎市川崎区東田町 1-2
- (3)代 表 者 代表取締役社長 嶋田 順一
- (4)事 業 内 容 がん遺伝子の大規模解析検査ならびにがん免疫療法の研究開発
- (5)資 本 金 50 百万円

#### 学校法人昭和大学の概要

- (1)名 称 学校法人昭和大学
- (2)所 在 地 東京都品川区旗の台 1-5-8
- (3)代 表 者 理事長 小口 勝司
- (4)専任教員数 2,476 名
- (5)学生数 3,139 名

#### Advanced Genomics APAC Co., Ltd. の概要

- (1)名 称 Advanced Genomics APAC Co., Ltd.
- (2)所 在 地 Qingfeng Road Section 1, 9F, Nr. 65, Zhongli District, Taoyuan City
- (3)代 表 者 Managing Director Andy Chang
- (4)事 業 内 容 Advanced Genomics Limited（英国）の子会社で、台湾を拠点に日本、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、中国、東南アジアなどに展開し、グループ会社である Nonacus Limited（英国）が開発および製造販売する NGS 関連製品を取り扱う
- (5)資 本 金 33,334,073.16 台湾ドル

以上